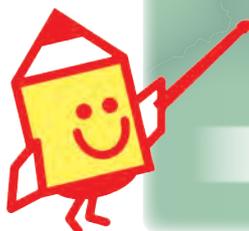


関東地域の施設所在地一覧



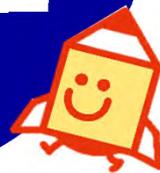
施設所在地

- | | | | |
|---|---|------------|--|
| ① | ポリテクセンター群馬（群馬職業能力開発促進センター）
〒370-1213 群馬県高崎市山名町 918 | ポリテク群馬 | <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/> |
| | TEL.027-347-3905 FAX.027-347-6668 | | |
| ② | ポリテクセンター栃木（栃木職業能力開発促進センター）
〒320-0072 栃木県宇都宮市若草 1-4-23 | ポリテク栃木 | <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/> |
| | TEL.028-621-0581 FAX.028-622-9498 | | |
| ③ | ポリテクセンター茨城（茨城職業能力開発促進センター）
〒303-0033 茨城県常総市水海道高野町 591 | ポリテク茨城 | <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/> |
| | TEL.0297-22-8819 FAX.0297-22-8822 | | |
| ④ | ポリテクセンター埼玉（埼玉職業能力開発促進センター）
〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山 2-18-8 | ポリテク埼玉 | <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/> |
| | TEL.048-882-4003 FAX.048-882-4070 | | |
| ⑤ | ポリテクセンター山梨（山梨職業能力開発促進センター）
〒400-0854 山梨県甲府市中小河原町 403-1 | ポリテク山梨 | <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/> |
| | TEL.055-242-3066 FAX.055-242-3068 | | |
| ⑥ | ポリテクセンター関東（関東職業能力開発促進センター）
〒241-0824 神奈川県横浜市旭区南希望が丘 78 | ポリテク関東 | <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/> |
| | TEL.045-391-2819 FAX.045-391-9699 | | |
| ⑦ | 高度ポリテクセンター（千葉職業能力開発促進センター高度訓練センター）
〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2 | 高度ポリテク | <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/> |
| | TEL.043-296-2582 FAX.043-296-2585 | | |
| ⑧ | ポリテクセンター千葉（千葉職業能力開発促進センター）
〒263-0004 千葉県千葉市稲毛区六方町 274 | ポリテク千葉 | <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/> |
| | TEL.043-422-4622 FAX.043-304-2132 | | |
| ⑨ | ポリテクセンター君津（千葉職業能力開発促進センター君津訓練センター）
〒299-1142 千葉県君津市坂田 428 | ポリテク君津 | <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/> |
| | TEL.0439-57-6313 FAX.0439-57-6386 | | |
| ① | 関東職業能力開発大学校（関東ポリテクカレッジ）
〒323-0813 栃木県小山市横倉 612-1 | 関東ポリテクカレッジ | <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/> |
| | TEL.0285-31-1733 FAX.0285-27-0240 | | |
| ② | 千葉職業能力開発短期大学校千葉校（ポリテクカレッジ千葉 千葉キャンパス）
〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町 2-25 | ポリテクカレッジ千葉 | <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/> |
| | TEL.043-242-4192 FAX.043-248-5072 | | |
| ③ | 千葉職業能力開発短期大学校成田校（ポリテクカレッジ千葉 成田キャンパス）
〒286-0045 千葉県成田市並木町 221-20 | ポリテクカレッジ千葉 | <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/> |
| | TEL.0476-22-4351 FAX.0476-22-4347 | | |
| ④ | 港湾職業能力開発短期大学校横浜校（港湾カレッジ）
〒231-0811 神奈川県横浜市中区本牧ふ頭 1 | 港湾カレッジ | <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/> |
| | TEL.045-621-5932 FAX.045-623-7171 | | |

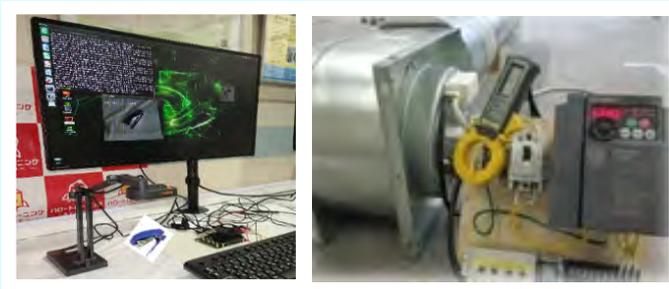
さらなる **スキルアップ**

を目指すなら

高度 ポリテク センター



実習例



- ◆年間約**700**コースの豊富なカリキュラム
- ◆**経験豊富な講師陣**による実践的な研修内容

社員教育の一環として
ご利用ください！

人気コースの一例

詳しくは、公式サイトまたは当センターのコースガイドをご覧ください

- 金属材料の腐食対策
- カーボンニュートラルに向けた機械設計の進め方
- 電子回路から発生するノイズ対策技術
- AI・画像処理技術<集中育成コース>
- データサイエンス技術<集中育成コース>

お問合せ先

043-296-2582(事業課)

〒261-0014

所在地

千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

E-mail

kodo-poly02@jeed.go.jp



公式サイト



X (旧Twitter)



YouTube

- 54 -



共同研究・受託研究のご案内

産学連携を推進するため、民間企業等の多様なニーズに対応した研究を実施しています。

研究の種類

- ・共同研究とは、企業等と連携し、材料等の直接的な経費を企業等が負担して行う研究です。
- ・受託研究とは、企業等からの委託を受け、企業等が経費を負担して行う研究です。

申請の手続き

詳細は、下欄 各キャンパスの学務援助課にお問合せ下さい。

実施内容

令和元年度～令和6年度は、以下の共同研究を実施しています。

【令和6年度】

No.	テーマ名	担当科
1	テンセグリティ構造によるワイヤー荷重と木材仕口接点の安全性について	住居環境科
2	円筒研削盤を用いた研削作業工程指導書の作成による技能伝承の効果的な方法に関する研究（その2）	生産技術科

【令和5年度】

No.	テーマ名	担当科
1	中型フードドライヤの開発（その2）	電気エネルギー制御科
2	円筒研削盤を用いた研削作業工程指導書の作成による技能伝承の効果的な方法に関する研究（その1）	生産技術科

【令和4年度】

No.	テーマ名	担当科
1	未利用資源を利用した建築材料の開発（卵殻を利用した建築材料の開発）（2）	住居環境科
2	中型フードドライヤの開発	電気エネルギー制御科

【令和3年度】

No.	テーマ名	担当科
1	未利用資源を利用した建築材料の開発（卵殻を利用した建築材料の開発）	住居環境科

【令和2年度】

No.	テーマ名	担当科
1	榎乾燥機の開発	電気エネルギー制御科
2	インソールヒーターの開発（2）	電気エネルギー制御科

【令和元年度】

No.	テーマ名	担当科
1	スマートフォン用ガラス基板試験装置の制作	電気エネルギー制御科
2	インソールヒータの開発	電気エネルギー制御科
3	LED発光型コースターの改良	電子情報技術科
4	BIMを設計業務で活用するための教育マニュアルの作成と検証（3）	住居環境科

－ 問い合わせ先 －

電気、電子回路、建築、機械製作に関すること
【千葉キャンパス】
TEL 043-242-4192

機械加工・設計・測定に関すること
【成田キャンパス】
TEL 0476-22-4351

施設使用料金一覧表

千葉職業能力開発短期大学校（ポリテクカレッジ千葉） 千葉キャンパス

企業が社員の方を対象に、又は協同組合等の団体が会員企業の社員の方を対象に、研修や教育訓練を目的として利用する場合の使用料金は、下欄のとおりとなります。

これ以外の目的で利用する場合は、原則として体育館のみとし、使用料金は2倍の額となります。

また、駐車場のみの利用は公共団体に限ります。

【使用上の注意事項】

1. 施設の使用可能な日は、5月1日から翌年の3月31日までの土日祝日及び長期休暇期間(夏休み・冬休み・春休み)のうち教育訓練が行われない日、及び校長が認める日とします。
2. 施設の使用時間帯は、8時30分から17時30分までの間(1時間単位)です。
3. 施設の使用申請期間は、使用する月の3か月前の月の初日(土日祝日の場合は翌営業日)から使用日の属する月の前月初日(土日祝日の場合は翌営業日)までとします。ただし、5月に使用する場合は、3月1日から4月1日(土日祝日の場合は翌営業日)までとします。
「施設設備使用申請書」を提出する前に、必ず電話で使用予定教室の空き状況をお問合せ下さい。
(例1) 使用希望日が5月5日(日)の場合 ⇒ 申請期間：3月1日(金)～4月1日(月)
(例2) 使用希望日が6月1日(土)の場合、 ⇒ 申請期間：3月1日(金)～5月1日(水)
(例3) 使用希望日が10月6日(日)の場合、 ⇒ 申請締切日：9月1日(日) ⇒ 9月2日(月)
4. 施設使用料金には、別途、利用時間に応じた「警備員経費」が加算されます。
5. 施設使用料金には、別途、利用者数・利用時間に応じた「上下水道料」が加算されます。

令和7年4月1日以降

千葉キャンパス 所在地		千葉市中央区問屋町2-25		
名称	定員・面積	空調設備の有無	使用料金(時間単価)	内容
1104 視聴覚教室	138名	有	650円	・固定机、3人掛け固定椅子 (縦14列×1・縦16列×2、横3列) ・放送設備(固定マイク1本、ワイヤレスマイク3本) ・スクリーン (パソコン、プロジェクタは持参)
	209m ²			
1204 大会議室	56名	有	250円	・会議用テーブル 23脚 ・椅子 48脚
	113m ²			
1401 教室	30名	有	250円	・1人机・椅子 (縦5列、横6列)
	51m ²			
1402 教室	30名	有	250円	・1人机・椅子 (縦5列、横6列)
	49m ²			
1409 教室	36名	有	300円	・2人机・椅子 (縦6列、横3列)
	75m ²			
体育館	661m ²	無	250円	・バスケットコート1面 ※土足厳禁 (上履きは持参)

【ご利用上の注意】

- ・使用料は、使用月の前月月末から起算して1週間前の応当日(土日祝日の場合は前営業日)までにお支払いください。
- ・使用の取り消しは、施設使用初日の1週間前の応当日(土日祝日の場合は前営業日)までです。
それ以後に取り消した場合は、使用料等の返金はできません。
- ・施設設備の使用に際して、毀損、紛失した場合は損害を弁償していただきます。
- ・屋内施設は禁煙です。喫煙は指定した場所をお願いいたします。

※施設使用申請書は、当校のホームページからダウンロードできます。

ホームページのトップページから「企業・一般の方」⇒「E.施設利用サービス」と進んでください。

－ 問い合わせ先 －

- 教育訓練、研修等による利用：学務援助課 施設使用 担当 TEL 043-242-4192(直通)
- 上記以外の利用：総務課 施設使用 担当 TEL 043-242-4166(直通)
- FAX 043-248-5072(共通)

施設設備使用申請書

令和 年 月 日

独立行政法人
 高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部
 関東職業能力開発大学校附属
 千葉職業能力開発短期大学校 校長 殿

所在地 〒 -

事業所名等

氏 名

電話番号 - -
 FAX番号 - -

貴校の施設設備を使用したいので、下記のとおり申請します。

記

研修名・会議名等			
使用目的・ 使用内容等			
参加者数	名	(駐車場利用者台数	台)
職業能力開発促進法 第24条 による認定の有・無 (※) (都道府県知事の訓練認定の有・無)	有 ・ 無		
使用内容	使用場所 (千葉キャンパス)	使用期日	
		令和 年 月 日 ()	
		令和 年 月 日 ()	
		令和 年 月 日 ()	
		令和 年 月 日 ()	
施設設備使用申請 についての問合せ 担当者	(ふりがな)		
	氏 名	(部署名:)	
	電 話	- -	
使用時の担当者	(ふりがな)		
	氏 名		
使用場所で特別に 必要なものなどの内 容			
備 考			

(※) 職業能力開発促進法(以下「能開法」という。)第24条による認定とは、都道府県知事により、能開法第19条第1項の厚生労働省令で定める基準に適合するものであると認定を受けた職業訓練のこと。

(連絡事項)

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ご記入いただいた個人情報については施設設備使用の申請に関する事務処理及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

生産性向上支援訓練のご案内

「生産性向上支援訓練」とは、企業の生産性向上に係る課題解決のための知識やスキルを習得するための職業訓練です。

新任層から管理者層まで、幅広い階層に対するカリキュラムモデル131コース（令和6年11月現在）の中から、最適なカリキュラムをご提案し生産性向上のための課題解決のお手伝いをいたします。

ものづくり分野を中心とした在職者訓練と併せて生産性向上支援訓練の活用もご検討ください。

訓練内容	<p>幅広い職務階層の方を対象に、様々な課題の解決や現場力の強化を支援するカリキュラムをご用意し、座学と演習を組み合わせる訓練を実施します。</p> <p>具体的には、「生産管理」、「組織マネジメント」、「マーケティング」、「データ活用」などがあります。</p> <p>また、70歳までの就業機会の確保に向けた従業員教育「ミドルシニアコース」では、企業の定年延長や継続雇用等における課題の解決に効果的なカリキュラムを用意しています。</p> <p>令和4年度からは、現行のカリキュラムの中からDX（デジタルトランスフォーメーション）に資する要素を含むコースを「DX対応コース」として選定し、中小企業等のDX人材育成を支援しています。</p>
実施方式	<p>オーダーコース：貴社の会議室等を会場とし、コースや日時など貴社の都合に合わせて実施することができます。</p> <p>また、貴社の課題等に合わせた内容にカスタマイズして実施することが可能です。</p> <p>複数の部署が同じ課題に取り組むことで、訓練後の部署間コミュニケーションのきっかけとしてご活用いただいた実績もあります。</p> <p>オープンコース：ポリテクセンター千葉等を会場として開催するコースの中でご希望のコースを受講します。</p> <p>様々な企業の皆様と同じ会場で受講するため、情報交換の場としてもご活用いただけます。</p> <p>実施コースやスケジュールは下記のホームページからご確認ください。</p> <p>事業取組団体方式：事業協同組合等、団体としてご活用いただく方式です。</p>
オンライン訓練	<p>オーダーコースは、集合型の訓練だけでなく、訓練の全部又は一部を同時双方向通信による「オンライン訓練」として実施することができます。</p> <p><オンラインの実施方法（例）></p> <p>○貴社会議室（講師訪問）← オンライン → 支社、工場、自宅（テレワーク先）</p> <p>○講師← オンライン → 貴社会議室 ← オンライン → その他会場</p>
訓練時間	<p>4時間～30時間</p>
受講料	<p>1人あたり、2,200円～6,600円（税込。コースの時間数により異なります。）</p>
対象者	<p>企業から受講指示された方のみ。個人での受講はできません。</p>
講師	<p>専門的な知見やノウハウを持つ民間機関等（委託先）が訓練を担当します。</p>
会場	<p>オーダーコース：ご要望に合わせて設定できます（自社会議室や外部の施設等）。</p> <p>オープンコース：指定された会場（千葉県内）</p>

※上記内容は変更になる場合があります。最新情報はホームページ等でご確認ください。

※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

詳細について

★詳細は、ポリテクカレッジ千葉ホームページでご確認ください。また、オープンコースによる受講者募集は随時ホームページに掲載しますのでご確認ください。

URL <https://www3.jeed.go.jp/chiba/college/company/index.html>

生産力 UP! のために 人材を育成しませんか！

企業の
皆さま

それが

生産性向上支援訓練

です

国が進める「働き方改革」に基づく 生産性UP!研修

生産性向上支援訓練（以下「コース」という。）は、課題別に大きく4分野

1. 生産や業務実施のプロセスを改善したい

改善したい項目

現場での問題を見つけ、改善したい

品質保証・管理手法を学びたい

クラウドを活用した仕事の効率化を
学びたい など

コース内容は

ものづくりの仕事のしくみと生産性向上

生産現場の問題解決

品質管理基本/品質管理実践

IoT活用によるビジネス展開 など

2. 組織運営・業務運営の改善や生涯キャリア形成を図りたい

改善したい項目

社員の仕事の効率化を図りたい

業務改善の方策を知りたい

組織力強化を図りたい

役割の変化への対応を学びたい など

コース内容は

現場社員のための組織行動力向上

組織力強化のための管理

成果を上げる業務改善

職場リーダーに求められる統率力の向上

効果的なOJTを実施するための指導法 など

3. 売り上げを改善したい

改善したい項目

顧客拡大を学びたい

マーケティングの概論を学びたい

販売促進を学びたい など

コース内容は

提案型営業手法/提案型営業実践

実務に基づくマーケティング入門

チャンスをつかむインターネットビジネス など

4. IT業務を改善したい

改善したい項目

表計算ソフトの活用を学びたい

プレゼン資料作成やセキュリティ
対策を学びたい など

コース内容は

表計算ソフトを活用した業務改善

相手に伝わるプレゼン資料作成

脅威情報とセキュリティ対策 など

対象となる受講者は？

企業から受講指示を受けた方（正社員・非正規雇用（パート・アルバイトを含む）を問いません）を対象としております。

具体的なコース内容は？

「生産性向上支援訓練コース一覧」の131コース（令和6年11月現在）の中からお希望のコースをお選びいただけます。

コースは次の2種類です

- ① **オーダーコース**：貴社の会議室等を会場とし、コースや日時など貴社の都合に合わせて実施することができます。ご要望に応じて「カリキュラムモデル」を一部カスタマイズして実施することが可能です。
- ② **オープンコース**：ポリテクセンター千葉等を会場として開催するコースの中でご希望のコースを受講します。

※① **オーダーコース**では、6人以上の受講者が必要です。

※② **オープンコース**では、皆さまからのご希望の多いコースを中心に設定し、受講者を募集します。申込者が6人未満の場合は中止する場合があります。

コース担当の講師は？

4分野（A・B・C・D）のコース（コース一覧参照）を担当する講師（民間機関等）から、貴社が希望するコース内容に合わせて、最適な講師を選びます。

コースの日程、時間数は？

日程はオーダーコース、オープンコースによって異なります。また、時間数は訓練分野A・B・Cは6時間以上30時間以下、訓練分野Dは4時間以上30時間以下となります。

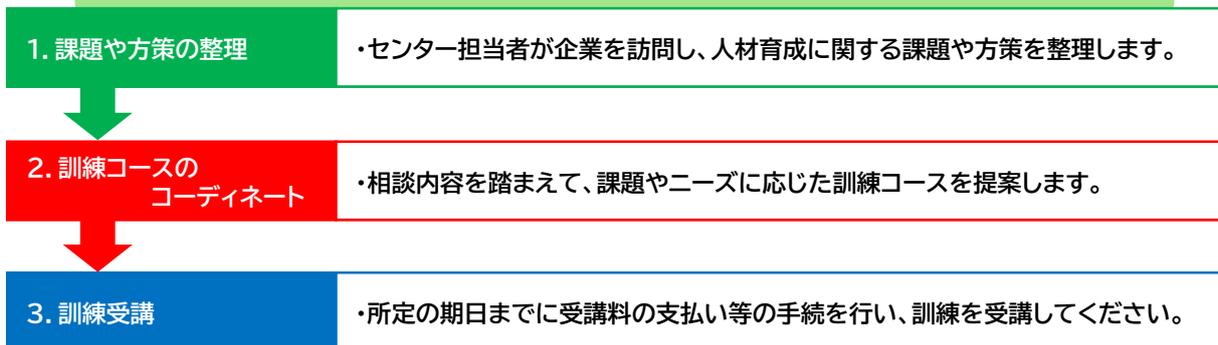
- ① **オーダーコース**：企業のご希望により日程、時間数、カリキュラム内容（一部カスタマイズ可能）を設定します。
- ② **オープンコース**：予め設定した日程、時間数となります。

コースの受講料は？

受講料は、訓練分野、訓練時間によって異なります。

- ・訓練分野A・B・C（訓練時間6時間以上30時間以下）1人あたり3,300円～6,600円（税込）
- ・訓練分野D（訓練時間4時間以上30時間以下）1人あたり2,200円～4,400円（税込）

生産性向上支援訓練（コース） 主な手続きの流れ



助成金・補助金のご利用について

- 人材開発支援助成金（厚生労働省）
申請に当たっては一定の要件がありますので、制度の詳細も含め千葉労働局にご確認ください。
- 千葉市中小企業人材育成・能力開発推進支援補助金
申請に当たっては一定の要件がありますので、制度の詳細も含め千葉市にご確認ください。

人材開発支援助成金

検索



千葉市中小企業人材育成

検索



令和7年度 生産性向上支援訓練コース一覧(1) (66/131コース)

お問合せ先：ポリテクセンター千葉 生産性向上人材育成支援センター (TEL:043-422-4631)

目的	分野	小分類	カリキュラム番号・コース名	推奨対象者				
				DX・ミドル	初任層	中堅層	管理者層	中高年齢層
A 生産・業務プロセスの改善	生産管理	生産・開発計画	048 ものづくりの仕事のしくみと生産性向上		●			
			001 生産性分析と向上			●		
			002 生産現場の問題解決			●		
		工程管理	003 生産性向上のための課題とラインバランシング			●		
			004 生産計画と工程管理			●		
		管理手法	005 サービス業における I E 活用				●	
			129 製造分野におけるDX推進	DX		●	●	
		原価管理	006 原価管理とコストダウン				●	
		製品出荷・在庫管理	007 在庫管理システムの導入	DX		●		
			購買・原材料在庫管理・払出	008 購買・仕入れのコスト削減			●	
	009 POSシステムの活用技術			DX		●		
	品質保証・管理	品質保証・管理手法	010 品質管理基本		●			
			011 品質管理実践			●		
			053 サービスマネジメントによる品質改善と向上			●		
	流通・物流	流通・物流	015 3PLとSCM	DX	●			
			016 物流のIT化	DX	●			
			013 流通システム設計	DX		●		
			014 物流システム設計	DX		●		
			012 卸売業・サービス業の販売戦略	DX		●		
			017 SCMの現状と将来展望	DX			●	
			バックオフィス	クラウド・IoT導入	018 クラウド活用入門	DX		●
	019 IoT活用によるビジネス展開	DX				●		
	020 クラウドを活用したシステム導入	DX				●		
	021 IoT導入に係る情報セキュリティ	DX				●		
	054 クラウドを活用した情報共有能力の拡充	DX				●		
	087 導入コストを抑えるクラウド会計・モバイルPOSレジ活用	DX				●	●	
	083 テレワークを活用した業務効率化	DX				●		
	088 テレワーク活用	★ DX			●			
	130 経理業務の効率化につながるDXの実践	DX				●	●	
	システム導入	056 ITツールを活用した業務改善			DX		●	
089 データ活用で進める業務連携		DX			●	●		
090 失敗しない社内システム導入		DX			●	●		
091 企業内でIT活用を推進するために必要な技術理解		DX			●	●		
092 企業内でIT活用を推進するために必要なマネジメント		DX			●	●		
117 DX(デジタルトランスフォーメーション)の導入		DX			●	●		
118 ハンダーマネジメント力の向上		DX			●			
新技術活用		093 IT新技術による業務改善		DX		●	●	
	094 AI(人工知能)活用	DX			●	●		
	095 ビッグデータ活用	DX		●	●			
	055 RPAを活用した業務効率化・コスト削減	DX		●				
	096 RPA活用	★ DX	●	●				
	119 DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進	DX			●			
120 データサイエンス入門	★ DX		●					
131 GX(グリーントランスフォーメーション)の推進			●	●				
財務管理	037 企業価値を上げるための財務管理		●					
B 横断的課題	経営戦略	022 IoTを活用したビジネスモデル	DX			●		
		084 ダイバーシティ・マネジメントの推進				●		
		121 ビジネスとSDGs(持続可能な開発目標)の融合	DX		●	●		
	リスクマネジメント	038 事故をなくす安全衛生活動			●			
		023 個人情報保護と情報管理				●		
		064 高齢労働者のための安心・安全な職場環境の構築				●		
		039 リスクマネジメントによる損失防止対策				●		
		059 災害時のリスク管理と事業継続計画				●		
		040 eビジネスにおけるリーガルリスク	DX			●		
		057 ネット炎上時のトラブル対応	DX			●		
	ナレッジマネジメント	024 ナレッジマネジメント				●		
		025 知的財産権トラブルへの対応(1)				●		
		026 知的財産権トラブルへの対応(2)				●		
	組織力強化	058 現場社員のための組織行動力向上		●				
		041 業務効率向上のための時間管理			●			
		062 顧客満足度向上のための組織マネジメント			●			
		060 企画力向上のための論理的思考法			●			
		042 成果を上げる業務改善			●			
		043 組織力強化のための管理				●		
		061 職場のリーダーに求められる統率力の向上				●		
051 管理者のための問題解決力向上				●				

【表記について】 DX:DX対応コース ミドル:ミドルシニアコース(生涯キャリア形成分野) ★:パソコン使用等条件あり

【DXとは…】

DX(デジタルトランスフォーメーション)は、データとデジタル技術を活用して、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化、風土を変革し、競争上の優位性を確立することとしていますが、それらを推進するには、社内においてDX活動をけん引するDX人材の育成が不可欠です。経済産業省のDXレポートによれば、約95%の企業はDX(デジタルトランスフォーメーション)に全(取)組んでいないか、取組み始めた段階であり、全社的な危機感の共有や意識改革のような段階に至っていないとされています。生産性向上人材育成支援センターでは、生産性向上支援訓練カリキュラムモデル(131コース)のうち61コースを「DX対応コース」として選定・拡充し、中小企業の「DX人材の育成」を支援しています。

目的	分野	小分類	カリキュラム番号・コース名	推奨対象者					
				DX・ミドル	初任層	中堅層	管理者層	中高年齢層	
B 横断的課題	組織マネジメント	組織力強化	044 プロジェクト管理技法の向上				●		
			052 プロジェクトマネジメントにおけるリスク管理				●		
			065 継続雇用者のキャリア形成と管理者の役割				●		
			085 従業員満足度の向上				●		
			086 ストレスチェック制度を用いた職場環境改善と生産性向上				●		
			097 ムダを発見するための業務プロセスの見える化と業務改善			●	●		
			122 テレワーク業務における労務管理	DX		●	●		
			126 DX人材育成の進め方	DX		●	●		
			127 物流現場のリーダー育成			●			
			128 ファシリテーションを活用した合意形成の効率化			●	●		
	ミドルシニアコース (生涯キャリア形成)	役割の変化への対応	066 中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成	ミドル				●	
			067 チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割	ミドル				●	
			068 後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割	ミドル				●	
			069 中堅・ベテラン従業員による組織の活性化のための相談技法	ミドル				●	
			070 SNSを活用した相談・助言・指導	ミドル				●	
			071 フォロワーシップによる組織力の向上	ミドル				●	
			072 経験を活かした職場の安全確保(未然防止編)	ミドル				●	
			073 経験を活かした職場の安全確保(対策編)	ミドル				●	
			技能・ノウハウ継承	074 クラウドを活用したノウハウの蓄積と共有	ミドル				●
				075 職業能力の整理とノウハウの継承	ミドル				●
076 職業能力の体系化と人材育成の進め方	ミドル					●			
077 経験に基づく営業活動の見える化と継承	ミドル					●			
078 効果的なOJTを実施するための指導法	ミドル					●			
079 ノウハウの継承のための研修講師の育成	ミドル					●			
080 作業手順の作成によるノウハウの継承	ミドル					●			
081 若手従業員に気づきを与える安全衛生活動(実施編)	ミドル					●			
082 若手従業員に気づきを与える安全衛生活動(点検編)	ミドル				●				
C 売上げ増加	営業・販売	顧客拡大	049 提案型営業手法		●				
			063 ビジネス現場における交渉力		●				
			050 提案型営業実践			●			
			027 マーケティング志向の営業活動の分析と改善	DX		●			
			028 統計データ解析とコンセプトメイキング	DX		●			
			123 オンライン営業技術	★ DX	●	●			
	顧客情報	029 顧客分析手法	DX		●				
		045 顧客満足向上のためのCS調査とデータ分析	DX		●				
	マーケティング	概論	030 実務に基づくマーケティング入門		●				
			031 マーケティング戦略概論			●			
		顧客拡大	032 マーケット情報とマーケティング計画(調査編)		●				
			033 マーケット情報とマーケティング計画(販売編)		●				
	046 インターネットマーケティングの活用	DX		●					
	企画・価格	サービス・商品開発	034 製品・市場戦略			●			
035 新サービス・商品開発の基本プロセス					●				
プロモーション	販売促進	036 プロモーションとチャネル戦略	DX		●				
		047 チャンスをつかむインターネットビジネス	DX		●				
D IT業務改善	ネットワーク	ネットワーク活用	098 ワイヤレス環境に必要となる無線LANとセキュリティ	★ DX					
			099 社内ネットワークに役立つ管理手法	★ DX					
	データ活用	表計算ソフト活用	100 表計算ソフトを活用した業務改善	★					
			101 業務に役立つ表計算ソフトの関数活用	★					
			102 表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化	★					
			103 効率よく分析するためのデータ集計	★ DX					
			104 ビットテーブルを活用したデータ分析	★ DX					
			105 品質管理に役立つグラフ活用	★ DX					
			106 表計算ソフトを活用した統計データ解析	★ DX					
			107 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化	★ DX					
			データベースソフト活用	108 データベースを活用したデータ処理(基本編)	★ DX				
				109 データベースを活用したデータ処理(応用編)	★ DX				
	110 データベースを活用した高度なデータ処理	★ DX							
	ワープロソフト活用	111 業務効率を向上させるワープロソフト活用	★						
	情報発信	プレゼンテーションソフト活用	112 相手に伝わるプレゼン資料作成	★					
			インターネット活用	113 集客につなげるホームページ作成	★				
		114 SNSを活用した情報発信		★ DX					
124 オンラインプレゼンテーション技術		★ DX							
倫理・セキュリティ	セキュリティ対策	115 脅威情報とセキュリティ対策	DX						
		116 情報漏えいの原因と対応・対策	★ DX						
		125 テレワークに対応したセキュリティ対策	DX						

【表記について】

DX: DX対応コース

ミドル: ミドルシニアコース(生涯キャリア形成分野)

★: パソコン使用等条件あり

各種助成金制度

次の講習は人材開発支援助成金、千葉市の補助金の対象となります。

能力開発セミナー

能力開発セミナーは、この助成金の対象となりますので、助成金等の申請時に必要な証明を当校にて行います。

生産性向上支援訓練

生産性向上支援訓練は、この助成金の対象となります。助成金等の申請に必要な証明については当校にお問合せください。

人材開発支援助成金

人材開発支援助成金は、事業主が雇用する労働者に対して行う計画に沿った訓練等について、その訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成するものです。

※申請に当たっては要件等があります。詳しい内容は、千葉労働局のホームページから、次のキーワードで検索してください。

🔍 サイト内検索

人材開発支援助成金

検索

千葉市中小企業人材育成・能力開発推進支援補助金

千葉市内の中小企業者は、この補助金の対象となります。

中小企業人材育成・能力開発推進支援補助金は、中小企業者を対象として、業務に必要な技術や知識を習得するために行われる研修制度を利用した場合、若しくは、資格取得のための学習・受験に必要な各種研修制度を利用した場合に、その経費の一部を補助する制度です。

※申請に当たっては要件等があります。詳しい内容は、千葉市のホームページから、次のキーワードで検索してください。

🔍 サイト内検索

千葉市中小企業人材育成

検索

採用ご担当者の皆様へ

企業は
人なり

～当校学生の採用を是非ご検討ください～

当校は、実習を主体とした実践的な教育訓練システムにより、ものづくり分野で活躍するエンジニアを育成しています。

現在、求人票の受付を行っていますので、当校学生の採用をご検討ください！

【当校の概要】

ポリテクカレッジ千葉（千葉職業能力開発短期大学校）は「職業能力開発促進法」に基づく2年制の工科系短期大学校です。

カリキュラムは、実践的な実習・実験が中心ですが、大学の工学部に相当する専門教科や一般教養も学びます。そのため、一般大学に比べて授業時間は多くなりますが、質の高い実学融合の教育訓練システムや少人数で学生一人ひとりが十分に実習に取り組むことができる設備により、実践的な技能を学べるということが大きな特色です。

設置科について

	科名	定員	概要
①	電気エネルギー制御科	20名	電気・制御・機械加工技術に最新の環境エネルギー技術をプラスして、地球との関わりを意識した未来志向のエンジニアを育成しています。
②	電子情報技術科	25名	情報家電や移動体通信に代表される情報通信機能を備えた電子機器の開発など、高度な電子通信社会を支える人材を育成しています。
③	住居環境科	20名	建築計画・構造・施工の基礎から応用までを学習すると共に、インテリア等の科目も設置、修了時には一級・二級建築士の受験資格が取得できます。
④	メカトロニクス技術科 (10月入校)	10名	メカニクス(機械工学)やエレクトロニクス(電気・電子工学)、プログラミング(情報工学)を学び、オートメーションシステムの設計・製作や保守点検ができるエンジニアを育成しています。
⑤	生産技術科	20名	最新鋭のCADを使った設計と、コンピュータ制御の工作機械で機械加工を行い、日々進歩する生産技術に適應できるエンジニアを育成しています。
⑥	航空機整備科	30名	主にプロペラ機について、理論を学び実習で裏付けを行い、次代のニーズに応える航空整備士を育成しています。

求人票の提出について

当校所定の求人票は、次のキーワードで検索して下記の手順でダウンロードして入手してください。

ポリテクカレッジ千葉

検索

(「トップページ」→「企業・一般の方」→「求人票ダウンロード」)

必要事項をファイルに直接入力またはプリントアウトしてご記入お願いいたします。求人票は、郵送・FAX・メール添付のいずれでも受付可能です。

求人票に関するお問い合わせ先

科名①②③④ 千葉キャンパス (学務援助課)

TEL : 043-242-4193

FAX : 043-248-5072

科名⑤⑥ 成田キャンパス (学務援助課)

TEL : 0476-22-4351

FAX : 0476-22-4347

求人票

求 人 者	ふりがな					雇用形態	<input type="checkbox"/> 自社の正社員 <input type="checkbox"/> 契約社員 <input type="checkbox"/> 自社の業務 <input type="checkbox"/> 他社の請負業務 <input type="checkbox"/> 派遣社員(主に派遣先に勤務)				
	会社名										
	所在地	〒(-)				採用担当部署	部 課				
	ホームページ	https://									
	書類提出先	〒(-)									
	代表者名					役職名	氏名				
	業種										
事業内容	設立	明大昭平令		年	電話	- -					
	資本金			万円		従業員数	男	女	計		
	年商			万円			人	人	人		
求 人 内 容	科名	求人数	職務内容		採用職種	技術 研究 営業 事務 その他()					
	1電気エネルギー制御科				勤務予定地						
	2電子情報技術科				希望する取得資格など (自動車運転免許、その他の資格、経験など)						
	3住居環境科										
	4メカトロニクス技術科	注③									
	5生産技術科										
	6航空機整備科										
科指定なし											
勤 務 条 件	給与等内訳	①	②	賞与	年 回	ヵ月	昇給	年 回	円 %		
	基本給(現行)	円	円	勤務時間	平日	時	分	～	時	分	
	手当				土曜	時	分	～	時	分	
	手当				残業	月平均	時間	交替制	有	無	
	手当			休日	日曜・祝日・	曜	年間	休日	日		
	計(税込)				週休2日制(完全・隔週・月	回)	回数	数			
	通勤費	全額 1ヶ月		円まで	寮(有無)	労働組合(有無)	保険等(健康 厚生 雇用 労災)				
応 募 ・ 選 考 要 領	会社締切日	月	日	月	日	試験方法	筆記(常識 専門 作文)				
	試験日時	月	日	月	日		面接	健康診断 適性検査			
		時	分	時	分	提出書類	履歴書 修了見込証明書 成績証明書 健康診断書 その他()				
	別途通知		月	日以降随時			説明会	日時 年 月 日 時			
	場 所					場所					
携行品	筆記具 印鑑 その他()										

注 ① 貴社の企業案内書等がございましたら添付をお願いします。

② 専攻科によって求人票の提出先が異なりますので、ご注意ください(両校の学科にまたがり求人をいただける場合は、どちらの校の担当あてにご提出いただいてもかまいません)。

③ メカトロニクス技術科は9月の修了ですが、就労型実習を活用することにより、4月からの入社も可能となっております。(詳細は千葉校までお問合せください。)

<科名1~4の提出先>

〒260-0025 千葉市中央区問屋町 2-25
千葉職業能力開発短期大学校 千葉校
学務援助課 就職担当係

<科名5及び6の提出先>

〒286-0045 成田市並木町 221-20
千葉職業能力開発短期大学校 成田校
学務援助課 就職担当係

求人票

TEL:043-242-4193 FAX:043-248-5072

TEL:0476-22-4351 FAX:0476-22-4347

㊦

DIRECTION TO POLYTECHNIC COLLEGE ポリテクカレッジアクセスマップ



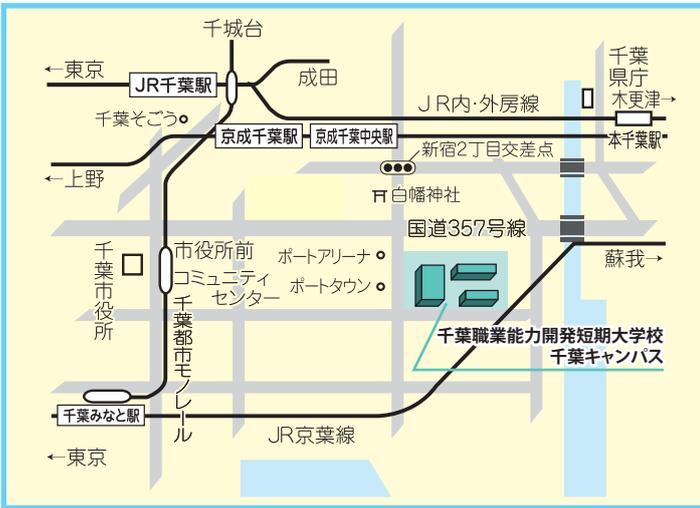
千葉キャンパス

- 車で来校される場合（駐車場完備）
- 京葉道路幕張ICから約10.4km、穴川ICから約6.5km。公共交通機関を利用し来校される場合
 - JR総武本線「千葉」駅下車、徒歩20分。
 - JR京葉線「千葉みなと」駅下車、徒歩18分。
 - 京成千葉線「千葉中央」駅下車、徒歩10分。
 - JR外房・内房線「本千葉」駅下車、徒歩12分。

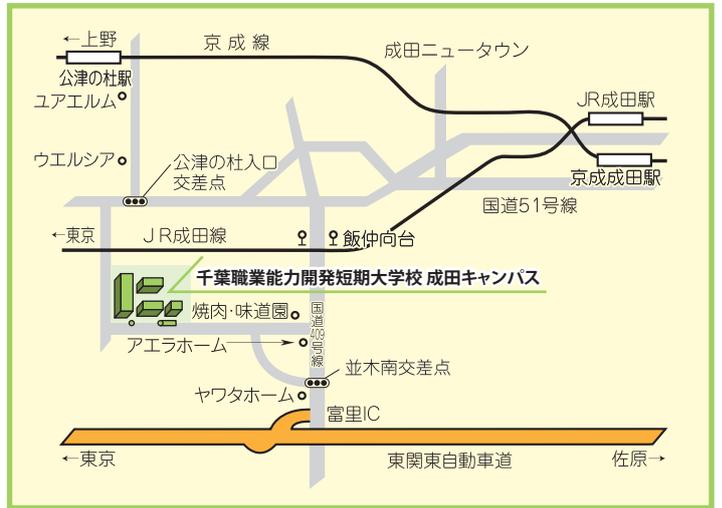


成田キャンパス

- 車で来校される場合（駐車場完備）
- 東関東自動車道富里ICから約1.5km。公共交通機関を利用し来校される場合
 - 京成本線「公津の杜」駅下車、徒歩18分。
 - 京成本線「京成成田」駅、JR成田線「成田駅」下車で、タクシー10分。又は、京成成田中央バスターミナル4番、5番乗り場から千葉交通にて「飯仲向台」バス停下車、徒歩5分。
※JR成田線「成田」駅から、京成本線「京成成田」駅まで徒歩1分。



千葉 〒260-0025 千葉県千葉市中央区間屋町2-25
TEL 043-242-4192 FAX 043-248-5072



成田 〒286-0045 千葉県成田市並木町221-20
TEL 0476-22-4351 FAX 0476-22-4347

千葉職業能力開発短期大学校

ポリテクカレッジ千葉 セミナー

検索



ハートレーニング
— 急がば学べ —